

平成29年度 第4回校内研
「国語科」 授業のデザイン

授業者： 澤井 祐太

1 日 時 平成30年 1月25日（木） 第2時間目

2 学 級 1年5組

3 題 材（単元）蓬萊の玉の枝―「竹取物語」から

4 本時の授業

（1）古典の文章を読み、興味や関心を持ってその世界に触れ、物語の展開を楽しむ。

（2）流れ

生徒の学習活動と主な意識の流れ	支援（◇）と見取りの姿（◎）
<p>① 本時の課題と流れを確認する。</p>	
<p>あらすじを知り、竹取物語を楽しもう。</p>	
<p>・ワークシートを使い、 前時までのあらすじを確認する。</p> <p>①基礎の課題</p> <p>古典のリズムを味わいながら音読する。 古文や本文中から、物語のあらすじを読み取り、 その中から現代と異なる部分を確認しながら、 物語の展開を楽しむ。</p> <p>③ジャンプの課題</p> <p>竹取物語最大の謎の理由と根拠を考える。 確認したあらすじを元に、読み取った情報の中から、 自分の考えを持ち、その考えの基となった理由、根 拠を見つける。</p> <p>④まとめ</p> <p>物語の登場する人々の思いや行動を知ることで、古 典を身近に感じられるようにする。</p>	<p>◇ワークシートの復習部分を教える。</p> <p>◎古典特有のリズムを意識しながら音読 している。 ◎古文と本文を交互に読み取りながら、あ らすじを理解している ◇机間巡視をして確認する。</p> <p>◎自分の考えを持つことができている。 ◎理由と根拠を古文を参考にして考えて ることができている。 ◇情報の補足をする。</p> <p>◎自分の考えをもつことができている。 ◎理由と根拠を古文を参考に考えること ができている。 ◇情報の補足をする。</p>

（3）「学び合い」をどこでどう生かし深めていくか

他の人の意見や考えを聞くことで、自分の考えと比較しながら、学びを深めていく。